

令和4年3月小矢部市教育委員会定例会会議録

- 1 開催日時及び時間 令和4年3月28日(月)
開会 午前9時58分
閉会 午前12時15分

- 2 出席委員 1番 野澤 敏夫(教育長) 2番 前田 智嗣 3番 古村 正明
4番 石野 昌一 5番 塚崎 志津江

- 3 説明員 教育委員会事務局長 中村 英雄
教育委員会事務局次長 橋本 信之
(教育総務課長)
文化スポーツ課長 大沼 誠一
こども課長 塚田 恵美子
教育センター所長 山田 茂晴
給食センター所長 砂田 克宏
職務のため会議に出席した職員 教育総務課課長補佐 梶 拓朗
教育総務課課長補佐 本田 和裕
教育総務課指導主事 本多 弘子

- 4 議事日程
日程第1 会議録署名委員の指名について
日程第2 会議録の承認について
日程第3 教育長職務代理者の指名について
日程第4 教育長の業務について
日程第5 (規則等)
議案第4号 就学困難な児童・生徒に係る就学奨励についての市の援助に関する要綱の一部改正について
(人事案件)
議案第5号 教育委員会事務局職員の任免について
議案第6号 小矢部市立公民館長の任命について
議案第7号 小矢部市立公民館主事の任命について
議案第8号 小矢部市公民館指導員の委嘱について
議案第9号 小矢部市スポーツ推進委員の委嘱について
(その他)
議案第10号 令和4年度小矢部市教育委員会重点施策について
議案第11号 第4次小矢部市生涯スポーツプランについて

報告事項

- 1 令和4年3月市議会定例会の代表・一般質問について
- 2 小矢部市奨学資金貸与規則の一部改正について
- 3 小矢部市少年補導員の委嘱について
- 4 クロスランドおやべ再編化工事基本計画検討委員会意見書について
- 5 新学校給食センター整備手法・概算事業費検討報告書について
- 6 スクールバス運行業務の入札結果等について

5 議事の内容

教育長	(開会宣言並びに5名が出席し定足数を満たしていることにより会議の成立を宣言) 日程第1 会議録署名委員に 3番古村委員を指名。 日程第2 前回の会議録の承認について説明をお願いします。
教育総務課課長補佐	(「日程第2 会議録の承認について」説明)
教育長	2月24日開催の2月定例会の会議録については、修正したとのことですが、基本的には承認いただいたものとして取り扱わせていただいでよろしいでしょうか。 では、承認いただいたものとさせていただきます。
教育長	次に、日程第3「教育長職務代理者の指名について」は、慣例により1年交代としています。今回もそれに倣いまして、4月から新たに古村委員にお願いしたいと思います。 古村委員には、4月1日から教育長職務代理者としてお務めいただきますようお願いいたします。 また、議席番号も2番 古村委員、3番 石野委員、4番 塚崎委員、5番 前田委員となりますので、よろしく願いいたします。 前田委員には、1年間ありがとうございました。一言ご挨拶をお願いいたします
前田委員	教育長の代理という大役を務めさせていただき、ありがとうございました。4月からは古村委員に交代することになります。安心してお任せしたいと思います。
教育長	それでは、古村委員からも一言お願いいたします。
古村委員	教育委員としては、長くなりましたが、新たな気持ちで務めていきたいと思しますので、よろしく願いいたします。
教育長	日程第4 教育長の業務について各担当から説明をお願いします。
教育総務課長	(日程第4 教育長の業務報告及び予定について説明)
教育長	3点補足いたします。新型コロナウイルス対策本部が5回開催されていますが、このほとんどが、学校の学級閉鎖等に係るものであります。まだまだ予断を許さない状況でありますので、保護者の方にも理解していただき、学校にウイルスを持ち込まないように対応していきたいと考えています。 次に、「とやま親学び推進事業」ですが、「親学び」という交流の場を使って孤立した親御さんを作らないことを目的としています。その中で、いろいろな考え方ができるよう、意見交換の場を作っています。今回も各中学校の推進リーダーには全員出席していただき、今回も事業を積極的に展開していこうという意欲を聞かせていただき、大変心強く感じました。 最後に教育センターの「ICT調査研究会」では、1年間の取組の成果をお聞きしました。どの先生方もそれぞれのテーマを深く研究され、これらの成果をベースに令和4年度のICT教育が更に進展していこうという確信を得ることがで

きました。

私からの補足は、以上であります。

教育長

それでは議案に入りますが、「議案第4号 就学困難な児童・生徒に係る就学奨励についての市の援助に関する要綱の一部改正について」説明をお願いします。

教育総務課長

(議案第4号について説明)

教育長

ただいまの説明について、何かご意見ご質問はありませんか。

教育長

無いようでしたら同意いただいたものとして処理させていただきます。

教育長

次に、「議案第5号 教育委員会事務局職員の任免について」説明をお願いします。

事務局長

(議案第5号について説明)

教育長

ただいまの説明について、何かご意見ご質問はありませんか。

教育長

無いようでしたら同意いただいたものとして処理させていただきます。

教育長

次に、「議案第6号 小矢部市立公民館長の任命について」説明をお願いします。

文化スポーツ課長

(議案第6号について説明)

教育長

ただいまの説明について、何かご意見ご質問はありませんか。

教育長

無いようでしたら同意いただいたものとして処理させていただきます。

教育長

次に、「議案第7号 小矢部市立公民館主事の任命について」説明をお願いします。

文化スポーツ課長

(議案第7号について説明)

教育長

ただいまの説明について、何かご意見ご質問はありませんか。

教育長

無いようでしたら同意いただいたものとして処理させていただきます。

教育長

次に、「議案第8号 小矢部市公民館指導員の委嘱について」説明をお願いします。

文化スポーツ課長

(議案第8号について説明)

教育長

ただいまの説明について、何かご意見ご質問はありませんか。

教育長

無いようでしたら同意いただいたものとして処理させていただきます。

教育長 次に、「議案第9号 小矢部市スポーツ推進委員の委嘱について」説明をお願いします。

文化スポーツ課長 (議案第9号について説明)

教育長 ただいまの説明について、何かご意見ご質問はありませんか。

教育長 無いようでしたら同意いただいたものとして処理させていただきます。

教育長 次に、「議案第10号 令和4年度小矢部市教育委員会重点施策について」説明をお願いします。

事務局長 (議案第10号について説明)

教育長 ただいまの説明について、何かご意見ご質問はありませんか。

塚崎委員 いじめの防止と児童虐待の防止を分けて記載したことで、大変わかりやすくなったと思います。
児童虐待については家庭内のことと考えがちですが、子供の様子を日々捉えて生の声を実際に聞くことができる先生方にも期待されているものです。事案の発生前に子どもの様子や声から異変を感じることを大切にしてもらい、それを管理職に伝えてチームで対応していくことが大切です。

古村委員 民生児童委員も、児童虐待の防止には大きな役割を果たしていると思っています。ぜひ追加していただきたいと思っています。

教育長 日々の子供たちを観察し、未然の防止に努めるということと、民生児童委員との協力を進めていくこと。この2点の修正については、事務局に委任していただきたいと思っています。

教育長 他に、ご意見ございませんか。
無いようでしたら、ご意見をいただいた修正も含めて同意いただいたものとして処理させていただきます。

教育長 それでは次に、「議案第11号 第4次小矢部市生涯スポーツプランについて」説明をお願いします。

文化スポーツ課長 (議案第11号について説明)

教育長 ただいまの説明について、何かご意見ご質問はありませんか。

石野委員 部活動の地域移行を進めていると思いますが、生涯スポーツは文化スポーツ課、部活動は教育総務課と分けて考えるのではなく、融合を図っていくべきではないかと思っています。

また、学校の部活動は、本来は生涯スポーツであります。今の運動部については、競技スポーツに偏っているように私は感じています。部活動の中にも心身の健康を保つためのものがあったら良いのではないかと考えています。

文化スポーツ課長

部活動の地域移行については記載していますが、教育総務課と連携し、競技性と心身の健康の部分と両立できるよう進めていきたいと考えています。また、その他の団体とも協議しながら、円滑に進めていきたいと考えています。

教育長

先日、スポーツ推進審議会の挨拶でも申しましたが、部活動である学校教育の運動と、社会教育の運動との境界がなくなっていると感じています。石野委員がご説明された観点も踏まえて今後も進めていく必要があると感じています。

教育長

他にいかがでしょうか。

無いようでしたら同意いただいたものとして処理させていただきます。

教育長

次に報告事項に移ります。報告事項1「令和4年3月市議会定例会の代表・一般質問について」説明をお願いします。

事務局長

(報告事項1 説明)

教育長

何かご意見ご質問はありませんか。

古村委員

キャリア教育について、授業等の指導などが別の観点から見るとキャリア教育に結びついているという考え方をしないといけません。授業の中で取り上げていけるものではないと考えます。まさに答弁のとおりだと思います。十数年前に小矢部市がキャリア教育の推進地域となり研究に携わったことがありました。研究大会を経て、今話した様なこと感じた覚えがあります。

教育長

キャリア教育＝職業体験という短絡的な捉え方をされることがあります。今後もしっかりと考えを持って進めていきたいと思えます。

石野委員

授業コマ数に関してですが、小学校の24.3と中学校の17.7を比べると、小学校の教員の負担がかなり大きいと感じます。なんとか減らす必要があると思えます。

併せて、ここ10年ぐらいは新規採用教員が300名程度に落ち着いています。そのうち3年のうちに退職される数が、10年前と比べてどのように違っているのかわかりませんが、例えばですが、市の職員の例と比較すると、どのような差が見えてくるのか興味があります。

教育長

文科省では、小学校教員の負担解消のために専科教員の配置など、新しい方向性を進めています。どのようになっていくのかは、見守っていく必要がありますが、良くなっていくことに期待したいと思います。中学校のコマ数は少なく感じますが、部活動に時間を取られているという実態があります。これについては、部活動の地域移行を進めることで、改善に取り組みたいと考えています。

教員数については、大量退職の一方で教員の応募が減ってきています。もうしばらくはこの状況が続くものと考えています。幸い本市においては、再任用をお願い

することで、年度当初に担任が不足する等の事態にはなっていませんが、年度途中からも産休や休職等がありますので、教育事務所としっかりと連携しながら、欠員が出ないように取り組んでいきたいと思っています。

教育長 他にご質問はございますか。

教育長 無いようですので、次に、報告事項2「小矢部市奨学資金貸与規則の一部改正について」説明をお願いします。

教育総務課長 (報告事項2 説明)

教育長 何かご意見ご質問はありませんか。

教育長 無いようですので、次に、報告事項3「小矢部市少年補導員の委嘱について」説明をお願いします。

文化スポーツ課長 (報告事項3 説明)

教育長 ただいまの説明について、何かご意見ご質問はありませんか。

教育長 無いようですので、次に、報告事項4「クロスランドおやべ再編化工事基本計画検討委員会意見書について」説明をお願いします。

文化スポーツ課長 (報告事項4 説明)

教育長 ただいまの説明について、何かご意見ご質問はありませんか。

教育長 無いようですので、報告事項5「新学校給食センター整備手法・概算事業費検討報告書について」説明をお願いします。

教育総務課長 (報告事項5 説明)

教育長 何かご意見ご質問はありませんか。

前田委員 新しい敷地で建設する場合は、新しい土地を求めることになると思いますが、その土地代金はどうなるのでしょうか。

教育総務課長 新しい敷地での建設については、市有地での建設を想定しています。そのため土地代金は比較の対象としていません。

教育長 他にご意見ご質問はございませんか。

教育長 無いようですので、次に、報告事項6「スクールバス運行业務の入札結果等について」説明をお願いします。

給食センター所長 (報告事項6 説明)

教育長	ただいまの説明について、何かご意見ご質問はありませんか。
古村委員	学校行事でのバス運行は別枠でしょうか。
給食センター所長	学習発表会や運動会等の休日の学校行事については、振替となりますので、今回の契約の中に含まれています。宿泊学習などの校外活動については、別契約になっています。
前田委員	長期契約ということですが、3年間分の契約額ですか。過去も3年契約だったのですか。
給食センター所長	今回は3年間分の契約額です。直前の契約については、運転業務のみですが令和2年11月から令和4年3月までの1年5ヶ月の継続契約としています。
前田委員	3年間という期間はどのように決まったのですか。
給食センター所長	長期継続契約を締結することができる契約を定める条例に基づき、3年としています。
前田委員	3年間の間に何が起こるかわかりません。少し長いのではないかと思います。燃料費も入っていますか。
給食センター所長	燃料費は含んでいません。あくまで運転業務のみです。燃料の他、バスの維持管理等については、全て市が対応しています。
前田委員	それであれば問題ありません。わかりました。
教育長	他にご意見ご質問はございませんか。
教育長	報告は以上ですが、その他何かございませんか。
塚崎委員	卒業式に参加しました。おそらくケーブルテレビのカメラマンだと思うのですが、足音がかなり気になりました。気を付けていただけるよう、お願いします。
教育総務課長	事実確認をしたうえで、卒業式に限らず、他の場面でも気を付けていただくよう伝えたいと思います。
教育長	<p>本日はどうもありがとうございました。ご存じのとおり、3月31日をもって、私は退任させていただくことになりました。毎朝、息を切らして5階まで登ること、事務室に入って職員に挨拶をすることも後3日となりました。</p> <p>任期満了を迎えるに当たり、昨年夏ごろに、市長に後任を探してほしいと伝えました。人が代わることで新しいことが生まれてくるという思い。また、特に行政や政治の世界では、同じ人間が同じ所に長く留まるべきではないという思い。そして、後任に道を譲ることが、私の最後の大切な仕事だという思いが予てからありました。</p>

学生時代に習った英語で、「Time flies like an arrow」という言葉を思い出しています。「時は矢のように飛んでいく」ということわざです。あっという間の6年間だったと振り返っています。就任当初は手探りで、試行錯誤と悪戦苦闘が続き、多くの方々にご迷惑をおかけしたと思っています。私的にも難儀な出来事が続き、ご心配をおかけしたこともあり、申し訳なく思っています。

東北大震災の復興支援ソング「花は咲く」の中に「私は何を残しただろう」という一節があります。この6年間、私自身何を残せただろうと考えると、心許ない気がしています。特に2期目は、コロナに追われ続けた毎日であったという感があります。

この場で申し上げることではないかもしれませんが、やりつくせなかったことがいくつかあります。体系的な文化振興のための計画を策定したいという思いが当初からありました。スポーツでは生涯スポーツプランがありますが、文化の面でもそういった計画を作っていきたく思っていました。歴史に学び、未来を見つめ、楽しく元気な文化のまちを小矢部市に作っていきたくはあったのですが、やりきることはできませんでした。その中の一つにもなりますが、桜町遺跡の国重要文化財指定について、国の方には申請が出てありますが、まだ決定までには至っていません。これも残念に思っています。桜町遺跡を核として、学校でのふるさと教育を進めていきたいという思いがありました。また、事務的なことですが、給食会計の公会計化、石動中学校・大谷中学校の大規模改造など、これらももう少し待つということになっています。先程の議会答弁にもありましたが、多人数学級支援講師の存続ができなかったことについても残念に思っています。人を育てるのは人であり、人にお金をかけることが大切だと思っています。これは皆様の心にとめていただいて、良い方向に向かっていってほしいと思っています。

一方で形として残ったものが、いくつかあると思っています。

まずは、指導主事をお迎えすることができました。本市の教育委員会では、どうしても行政上がりの教育長となることが多く、学校現場の経験が不足するところがありました。指導主事をしっかりと位置づけできたことは、本当にありがたいことだと考えています。

校務支援システムを比較的早く導入することができました。先生方の勤務時間の自己管理を意識づけることができるようになり、良かったと感じています。

コロナの副産物ではありますが、ICT教育が他市に負けることない水準にしっかりと到達できていると思っています。更にエアコンの導入や机の入れ替え、これらは大きな成果だと思っています。

新学習指導要領で英語教育が小学校に入ってきました。小中連携の英語教育や英語教育推進研究会の皆様にもしっかりと取り組んでいただいています。また、市単の英語専科講師を配置することで、英語の免許を持った方が英語を教える体制ができたということも大切なことと感じています。

RTNといいまして、採用5年以内の先生方が交流する場を作らせていただきました。コロナのためにうまく実施できない部分もありましたが、交流の場というものは大切だと思っています。

計画の関係では、新学校給食センターの整備計画は大切な計画です。ハードルは高いですが、ぜひ実現していただきたいと思います。

クラスランドおやべについては、一時期、一部廃止などの方向に向かって行きましたが、今回の意見書によって、本来のあり方に戻すことができました。特にセレナホールを音楽ホールとして残すことは、小矢部市の元気づけの核だと思っていますので、この成果をしっかりと受け継いでいただきたいと思っています。

生涯スポーツプランによって、今後10年のスポーツ振興のあり方を示すことができたことは、非常に良かったと思っています。

部活動の地域移行については、まだまだ課題が多いですが、今後どのように取り組んでいく、その扉をしっかりと開くことができたと感じています。

学校再編の問題は、中断しているところですが、統廃合審議会からは、望ましい学校規模とは、学級はどうあるべきか、再編はどうあるべきかなど、素晴らしい答申をいただきました。

このような取組を概ね定着させ、今後の道筋、方向性を示せたことは、振り返ってみると良かったかなと感じています。ただ、大事なのは実践でありますので、本当に大変なのはこれからだと思っています。

時代の転換期において、新しい時代は、新しい人が作るものだとは私は思います。今後は新しい人に託していきたいと思っています。

教育というものは人々の心に文化を育み、スポーツの喜びをもたらし、市民の皆さんの日々の生きがいを作っていく。また、子供たちの未来を作っていく。本当に素晴らしい仕事であったと、今振り返っています。公務員生活の最後に、このような素晴らしい分野で仕事ができ、幸せであったと思います。そして何より、皆さんと一緒に仕事ができ楽しかったと、今振り返っています。

改めて、今日まで支え導いていただいた教育委員の皆様、学校の先生方、公民館をはじめ文化・スポーツ関係団体の皆様、そして教育委員会の職員の皆さんに心からの感謝を込めてお礼を申し上げて、退任の挨拶とさせていただきます。本当にどうもありがとうございました。

教育長

最後に、次回定例会について中村事務局長より説明をお願いします。

事務局長

(説明 次回定例会 令和4年4月28日(木)午前10時)

教育長

以上をもって閉会します。

以上、小矢部市教育委員会会議規則第18条第2項の規定により署名する。

令和 年 月 日

小矢部市教育委員会

教育長

署名委員

作成者